

第三次国有林野施業実施計画書

(上川北部森林計画区)

計画期間 $\left[\begin{array}{l} \text{自 平成20年 4月 1日} \\ \text{至 平成25年 3月31日} \end{array} \right]$

策定年月日：平成20年3月27日

北海道森林管理局

目 次

1	国有林野の区画の名称及び区域並びに3機能類型及びタイプ別区域	1
2	施業群及び生産群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積又は標準伐採量、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量	1
(1)	伐採造林計画簿	1
(2)	水源かん養タイプにおける施業群別の面積等	1
(3)	水土保持林の水源かん養タイプにおける施業群別の上限伐採面積	2
(4)	資源の循環利用林の生産群別の面積	2
(5)	資源の循環利用林の生産群別の標準伐採量	2
(6)	伐採総量	3
(7)	更新総量	4
(8)	保育総量	4
3	林道の整備に関する事項	5
4	治山に関する事項	6
5	保護林及び緑の回廊の名称及び区域	
(1)	保護林の名称及び区域	7
(2)	緑の回廊の名称及び区域	7
6	レクリエーションの森の名称及び区域	8
7	その他必要な事項	
(1)	施業指標林、試験地等	10
(2)	フィールドの提供	11

別表	レクリエーションの森等の箇所別一覧	
	レクリエーションの森	
	レクリエーションの森以外の森林空間利用タイプ	

1 国有林野の区画の名称及び区域並びに3機能類型及びタイプ別区域
 3機能類型の配置については、国有林野施業実施計画図（別添1）による。

2 施業群及び生産群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積又は標準伐採量、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量

(1) 伐採造林計画簿

伐採・更新箇所ごとの伐採・更新面積及び方法等については、伐採造林計画簿（別添2）による。

(2) 水源かん養タイプにおける施業群別の面積等

(単位：ha)

区分	面積	取扱いの内容	伐期齢又は回帰年	
			樹種	
単層林施業群	467	人為を積極的に加えることにより、単層状態の森林を造成・維持する。 【施業方法：育成単層林施業】	トドマツ	65年
			アカエゾマツ ・エゾマツ	80年
			カラマツ ・グイマツ	50年
			その他針葉樹	60年
長期単層林施業群	—	人為を積極的に加えることにより、伐期の長期化を図り、単層状態の森林を造成・維持する。 【施業方法：育成単層林施業】	トドマツ	100年
			アカエゾマツ ・エゾマツ	120年
			カラマツ ・グイマツ	80年
			その他針葉樹	90年
複層林施業群	214	人為を積極的に加えることにより、複数の樹冠層を有する森林を造成し、将来にわたり非皆伐状態を維持する。 【施業方法：育成複層林施業】	トドマツ	伐採始期 60年 伐採終期 100年
			アカエゾマツ ・エゾマツ	伐採始期 70年 伐採終期 120年
			カラマツ ・グイマツ	伐採始期 40年 伐採終期 80年
			その他針葉樹	伐採始期 50年 伐採終期 90年
混交林施業群	26,365	必要に応じ人為を加えることにより、広葉樹等の導入・育成を図り、針広混交林を造成・維持する。 【施業方法：育成複層林施業】	30年	
育成天然林施業群	54,183	必要に応じ人為を加えることにより、多様な樹種による複数の樹冠層を有する森林を造成・維持する。 【施業方法：育成複層林施業】		
天然生林施業群	14,603	天然力を活用することにより、森林を造成・維持する。 【施業方法：天然生林施業】		
計	95,833			

注) 林地面積の集計である。

計は四捨五入のため、必ずしも一致しない（以下の表についても同じ）。

(3) 水土保持林の水源かん養タイプにおける施業群別の上限伐採面積

(単位：ha)

施業群	単層林	長期単層林	複層林	混交林	育成天然林	天然生林
上限伐採面積	37	—	53	3,814	9,006	2,434

(4) 資源の循環利用林の生産群別の面積

(単位：ha)

区分	面積	生産目標等			伐期齢 又は回帰年
		利用形態	樹種	目標径級	
単層林 生産群	722	一般材	トドマツ	22~38	65
			アカエゾマツ・エゾマツ	22~38	80
			カラマツ・グイマツ	22~38	50
			その他針葉樹	22~38	60
長期単層林 生産群	—	一般材	トドマツ	40~	90
			アカエゾマツ・エゾマツ	40~	110
			カラマツ・グイマツ	40~	80
			その他針葉樹	40~	90
複層林 生産群	—	一般材	トドマツ	22~38	※100
			アカエゾマツ・エゾマツ	22~38	※120
			カラマツ・グイマツ	22~38	※80
			その他針葉樹	22~38	※90
混交林 生産群	—	一般材	トドマツ	22~38	※※65
			アカエゾマツ・エゾマツ	22~38	※※80
			カラマツ・グイマツ	22~38	※※50
			その他針葉樹	22~38	※※60
育成天然林 生産群	—	一般材	トドマツ	22~38	20年
			アカエゾマツ・エゾマツ	22~38	
			カラマツ・グイマツ	22~38	
			その他針葉樹	22~38	
			ナラ・ウダイカバ・ダケカンバ・ニレ・カツラ・シラカシ・ヤチダモ	46~	
			クミ・アサギ・材・キハダ・イヤ	36~	
			サクラ類・シラカンバ・ハン・ドロ	24~	
			エンジュ・アオダモ	16~	
天然生林 生産群	—	一般材	トドマツ	22~38	
			アカエゾマツ・エゾマツ	22~38	
			カラマツ・グイマツ	22~38	
			その他針葉樹	22~38	
			ナラ・ウダイカバ・ダケカンバ・ニレ・カツラ・シラカシ・ヤチダモ	46~	
			クミ・アサギ・材・キハダ・イヤ	36~	
			サクラ類・シラカンバ・ハン・ドロ	24~	
			エンジュ・アオダモ	16~	
計	722				

注) ※ 印は、「上木最終伐採林齢」、※※印は、「択伐を開始する林齢」である。

(5) 資源の循環利用林の生産群別の標準伐採量

各生産群の面積が少ないことから、標準伐採量は定めない。

(6) 伐採総量

(単位：m³、ha)

区 分		林			地		林地 以外	合 計	
		主 伐	間 伐	小 計	臨時伐採量	計			
水 土 保 全 林	国土保全タイプ	—	(410) 13,543	13,543	18,409	155,898	—	155,898	
	水源かん養タイプ	単 層 林	—	(85) 3,517					3,517
		長期単層林	—	—					—
		複 層 林	—	(33) 1,842					1,842
		混 交 林	—	(2,951) 114,992					114,992
		育成天然林	800	(25) 950					1,750
		天 然 生 林	—	—					—
		小 計	800	(3,094) 121,301					122,101
	計	800	(3,503) 134,844	135,644					
森 林 と 人 の 共 生 林	自然維持タイプ	—	—	—	219	1,857	—	1,857	
	森林空間利用タイプ	—	(56) 1,845	1,845					
	計	—	(56) 1,845	1,845					
資 源 の 循 環 利 用 林	単 層 林	—	(38) 1,638	1,638	219	1,857	—	1,857	
	長期単層林	—	—	—					
	複 層 林	—	—	—					
	混 交 林	—	—	—					
	育成天然林	—	—	—					
	天 然 生 林	—	—	—					
	計	—	(38) 1,638	1,638					
合 計	800	(3,597) 138,327	139,127	18,628	157,755	—	157,755		
年 平 均	160	(719) 27,665	27,825	3,726	31,551	—	31,551		

注) 上段()は、間伐面積である。

(7) 更新総量

(単位：ha)

区 分		水 土 保 全 林			森 林 と 人 と の 共 生 林			資 源 の 循 環 利 用 林	合 計
		国 土 保 全 タ イ プ	水 源 かん 養 タ イ プ	計	自 然 維 持 タ イ プ	森 林 空 間 利 用 タ イ プ	計		
人 工 造 林	単 層 林 造 成	0	74	74	—	—	—	5	79
	複 層 林 造 成	—	—	—	—	—	—	—	—
	計	0	74	74	—	—	—	5	79
天 然 更 新	天 然 下 種 第 1 類	0	25	25	—	—	—	—	25
	天 然 下 種 第 2 類	—	14	14	—	—	—	—	14
	ぼう 芽 更 新	—	—	—	—	—	—	—	—
	計	0	39	39	—	—	—	—	39
合 計		0	113	114	—	—	—	5	119

(8) 保育総量

(単位：ha)

区 分		水 土 保 全 林			森 林 と 人 と の 共 生 林			資 源 の 循 環 利 用 林	合 計
		国 土 保 全 タ イ プ	水 源 かん 養 タ イ プ	計	自 然 維 持 タ イ プ	森 林 空 間 利 用 タ イ プ	計		
保 育	下 刈	1,664	7,603	9,267	122	90	212	414	9,893
	つる切り	—	—	—	—	—	—	—	—
	除 伐	1,129	3,859	4,988	—	17	17	—	5,005

3 林道の整備に関する事項

基幹・ その他別	開設・ 改良	路線名	箇所 (林 班)	延長(m)	箇所数 (改良)	備 考
その他	開設	上6線沢	2357,2362	3,000	/	和寒町
		向東山	2360,2361	4,000		"
		北一線六号支線	2006	1,000		士別市、作業道格上げ
		雄鬼頭1号	2095,2098	3,000		士別市
		鬼頭越	2154	1,600		士別市、旧道道編入
		パンケ下の沢	92,94	1,500		下川町
	計	6 路線		14,100		
基幹	改良	似様	2077	400	3	士別市、路体強化
		和寒	2332~2334	600	3	"
		風連右股	1127,1128	300	2	名寄市、路体強化・法面保護工
		奥珊瑚	223,224	400	3	下川町、路体強化
		奥名寄	303,304	300	2	"
	計	5 路線		2,000	13	
その他	改良	日暮左股	2026,2027	200	2	士別市、路体強化
		大英	2325	100	1	"
	計	2 路線		300	3	
合 計						
開設	その他	6 路線		14,100	/	
	計	6 路線		14,100		
改良	基幹	5 路線		2,000	13	
	その他	2 路線		300	3	
	計	7 路線		2,300	16	

注) 災害復旧等緊急を要する改良については、指定箇所以外においても実行ができるものとする。

4 治山に関する事項

位 置	区 分	工 種	計 画 量	備 考
2319林班	保全施設	溪間工	1箇所	士別市
93・110林班	〃	〃	3箇所	下川町
1061林班	〃	〃	3箇所	中川町
1073林班	〃	〃	1箇所	〃
1085林班	〃	〃	1箇所	〃
1077林班	〃	〃	1箇所	〃
1144林班	保安林の整備	植栽工	1ha	名寄市
2404林班	〃	本数調整伐	1ha	士別市
森 林 計 画 区 合 計	保全施設	溪間工	10箇所	
		山腹工	—箇所	
		計	10箇所	
	保安林の整備	植栽工	1ha	
		本数調整伐	1ha	
		計	2ha	

注) 災害復旧等緊急を要する工事等については、指定箇所以外においても実行ができるものとする。

5 保護林及び緑の回廊の名称及び区域

(1) 保護林の名称及び区域

(単位：ha)

種類	名称	新設・既設	面積	位置 (林小班)	特徴等
林 木 遺 伝 資 源 保 存 林	旭川アカエゾマツ10	S63既設	20.00	212 い	下川地区のアカエゾマツの群生地を保存している。
	旭川ウダイカンバ・ミズナラ14	S63既設	0.25	2189 い	朝日地区のウダイカンバ、ミズナラの群生地を保存している。
			0.25	ろ	
			0.25	は	
			3.36	る	
			4.00	か	
			7.50	よ	
	0.25	れ			
	小計		15.86		
	旭川エゾマツ9	S63既設	27.51	23 い	下川地区のアカエゾマツの群生地を保存している。
	旭川オオバボダイジュ12	S63既設	9.81	2322 の	士別地区のオオバボダイジュの群生地を保存している。
	旭川オオバボダイジュ13	S63既設	4.41	2002 た	朝日地区のオオバボダイジュの群生地を保存している。
	旭川キハダ35	H3既設	17.96	284 ら	一の橋地区のキハダの群生地を保存している。
			0.50	ハ	
小計		18.46			
旭川トドマツ8	S63既設	7.90	1139 い	風連地区のトドマツの群生地を保存している。	
旭川ハルニレ11	S63既設	4.06	284 い	下川地区のハルニレの群生地を保存している。	
		5.85	287 か		
小計		9.91			
森林計画区計	8箇所	113.86			
森林計画区合計	8箇所	113.86			

(2) 緑の回廊の名称及び区域

該当なし。

6 レクリエーションの森の名称及び区域

(単位：h a)

種類	名称	新設・既設	面積	位置 (林小班)	選 定 理 由	備 考
自然 休 養 林	ピヤシリ 自然休養林	既設		別表 参照	森林を主体として、景観に優れている地域であり、自然休養の場として利用されている。良質なパウダースノーで有名なピヤシリスキー場と充実する付随施設、自然観察施設や遊歩道等が整備され、ピヤシリ山頂からは、利尻山、オホーツク海、大雪山連峰等が望めるパノラマ等四季を通じての景観を楽しむことができる。	「*」は、保健機能森林に該当する森林
	(自然観察教育ゾーン)		90.81			
	(森林スポーツゾーン)		81.81			
	(野外スポーツゾーン)		264.74			
	(風景ゾーン)		509.18			
(風致探勝ゾーン)*	644.65					
	小 計		1,591.19			
	森林計画区計	1箇所	1,591.19			
森林 ス ポ ー ツ 林	笹の平	既設	279.08	別表 参照	チシマザサ(根曲竹)群生地。春には「たけのこ」狩りを楽しむ多くの人々の利用に供される。 また、一面にチシマザサが密生する高原を思わせる風景や遠くは大雪山連峰や天塩岳を眺望することができる。	保健機能森林に該当する森林
	森林計画区計	1箇所	279.08			
風 景 林	アベシナイ風景林	既設	2.04	別表 参照	天塩川付近の国道40号線に隣接する森林で、清流との森林景観の調和を楽しむことができる。 また、地域住民により花見やハイキング等に利用されている。	
	ナイオロップの滝 風景林	既設	125.58	別表 参照	ピヤシリ山系の裾野に位置する森林で、その中心にあるナイオロップ(アイヌ語で沢の落口という意味)の滝は、何段にもなっており、落差20m程あり、涼しげな容姿を醸し出し、周囲を取り巻く針広混交林との調和を楽しむことができる。	
	ウエンシリ岳 風景林	既設	222.70	別表 参照	ウエンシリ岳(1142m)を主峰として、南北に1000m級の山々が連なる一帯の森林で、山頂付近にハイマツの群生地、風雪に曝されたダケカンバの奇形木、さらにはエゾツツジ、コケモモ等の群落と高山景観を楽しむことができる。	

種類	名称	新設・既設	面積	位置 (林小班)	選定理由	備考
風景林	南丘森林公園 風景林	既設	39.83	別表 参照	南丘貯水池に隣接するミズナラ、シナノキ等の天然の広葉樹林で、池水面に映える春の新緑、秋の紅葉等四季を通じて池と森林の調和を楽しむことができる。 また、隣接する地域にはキャンプ場等が整備され、多くの人々に利用される。	
	岩尾内湖風景林	既設	1,041.87	別表 参照	岩尾内湖（人造湖）に隣接する針広混交林で、湖面に映える春の新緑、秋の紅葉等四季を通じて湖と森林の調和を楽しむことができる。 また、隣接する地域にはキャンプ場、ボート乗り場、展望広場等の施設が整備され、多くの人々に利用されている。	
	天塩岳風景林	既設	796.25	別表 参照	天塩岳(1558m)の裾野に位置する針広混交林で、頂上からの上川原野、大雪山連峰の壮大な景観と併せ、うっそうとする森林との調和を楽しむことができる。 また、頂上付近では、高山植物群落やハイマツ帯等の山岳風景を観察できる。	
	ポンテシオ風景林	既設	21.56	別表 参照	ポンテシオダムに隣接する針広混交林で、春の新緑、秋の紅葉等四季を通じて湖と森林の調和を楽しむことができる。 また、数十種類に及ぶ野鳥の観察をすることができる。	
	森林計画区計	7箇所	2,249.83			
	森林計画区合計	9箇所	4,120.10			

注) 備考欄の「保健機能森林に該当する森林」とは、「森林の保健機能の増進に関する特別措置法」に基づき、施設の整備を森林の施業と一体的かつ計画的に推進する森林のことを指す。

7 その他必要な事項

(1) 施業指標林、試験地等

(単位：ha)

種類	名称	設定年	面積	位置 (林小班)	備考
遺伝資源保存林	トドマツ下川遺伝子保存林	昭和50年	3.60	27ほ	林木の優良な遺伝子群を確保し、これを保存し、遺伝子補給源として活用することを目的に設定している。
	クロエゾマツ下川A遺伝子保存林	昭和48年	5.55	28り	
	クロエゾマツ下川B遺伝子保存林	昭和48年	3.97	28る	
	アカエゾマツ中川A遺伝子保存林	昭和51年	7.71	1006ろ	
	アカエゾマツ中川B遺伝子保存林	昭和51年	4.12	1072ろ	
	トドマツ美深遺伝子保存林	昭和47年	6.47	1120い	
	ドロノキ朝日遺伝子保存林	平成2年	1.92	2031に	
	アカエゾマツ和寒A遺伝子保存林	昭和49年	5.00	2369か	
	アカエゾマツ和寒B遺伝子保存林	昭和49年	4.60	2369た	
	森林計画区計	9箇所	42.94		
検定林	北旭9号次代検定林	昭和63年	5.64	1112ぬ	親木の評価を目的に子供群を植栽し、親木間に現れる形質上の優劣差を検定する林分である。
	森林計画区計	1箇所	5.64		
施業指標林	森林施業観察林	昭和46年	1.73	1113た	健全な森林を維持・造成しつつ、地域の人々の研修の場として提供している。
			2.60	1113ら	
	小計		0.12	1113ま	
	高寒風衝地における天然更新補助作業施業指標林	昭和46年	3.00	2198ろ	公益的機能発揮のための森林造成技術の指標とする。
	沢沿い湿地帯改良施業指標林	昭和45年	2.71	2336そ	天然広葉樹林施業体系の確立のための指標とする。
	小計		1.00	2336つ	
森林計画区計	3ヶ所	12.29			
試験地	カラマツ人工林収穫試験地	昭和43年	1.10	1136い	収穫試験施行要綱に基づいた試験地である。
	広葉樹施業試験地	昭和31年	9.00	2170い	広葉樹林分の施業方法確立のため、間伐により林分の健全化を図りながら、林分の成長量や枯損量等を把握する。
			0.50	2170ろ	
			0.50	2170ま	
	小計		10.00		
	アカエゾマツ人工林収穫試験地	平成11年	1.10	2339よ	収穫試験施行要綱に基づいた試験地である。
	カラマツ人工林収穫試験地	昭和42年	1.21	2343い	
	土別天然林成長量固定試験地	平成14年	3.26	2397い	天然林における択伐の影響を評価し、施業法の改善・開発を行う。
朝日天然林施業試験地	平成19年	27.33	2069と	国有林野事業技術開発実施要綱に基づいた技術開発試験地である。	
森林計画区計	6箇所	44.00			
モデル林	水土保全珥ル林	平成12年	10.40	2336ろ	水土保全林の森林施業モデルとして整備している。
	森林計画区計	1箇所	10.40		
森林計画区合計		20箇所	115.27		

注1) 備考欄の「収穫試験地施行要綱に基づいた試験地」とは、現行あるいは将来予想される施業法によって施業した場合の成長量、収穫量及びその他の統計資料を収集するとともに林分構造の推移を解明する目的をもって設定し

た固定試験地である。

注2) 備考欄の「国有林野事業技術開発実施要綱に基づいた技術開発試験地」とは、公益的機能の維持増進を旨とした管理経営基本方針の下で、地域の特性を踏まえ定めた技術開発目標に基づき設定した技術開発課題の固定試験地である。

(2) フィールドの提供

(単位：h a)

対象地 (林小班)	設定の目的	備考
80 ふ	ふれあいの森 (由仁内ふれあいの森)	実施主体：山番マスターズクラブ 協定面積0.65ha (区域面積：0.65ha)
1092 へ、チ	遊々の森 (南小の森)	実施主体：名寄市立名寄南小学校 協定面積1.05ha (区域面積：3.68ha)
森林計画区計		協定面積1.70ha (区域面積：4.33ha)

別 表

レクリエーションの森等箇所別一覧表

レクリエーションの森

【施業方法 単=育成単層林施業 複=育成複層林施業 天=天然生林】

上川北部森林管理署

ピヤシリ自然休養林(観)

林班	小班	施業方法	面積
1091	ゆ	天	0.85
	ハ		2.56
	ニ		0.02
	チ		0.13
1097	ち	複	1.78
	り	複	2.86
	ぬ	複	7.65
	る	複	3.00
	わ	複	9.93
	か	複	8.84
	よ	複	11.45
	た	複	8.13
	そ	複	2.38
	つ	複	0.47
	ね	天	4.26
	な	天	6.78
	ら	天	0.78
	む	複	7.73
	う	天	1.00
	お	複	4.30
	く	天	1.21
	や	天	1.47
	ま	天	0.16
	こ	複	0.33
	え	複	0.60
イ		0.02	
ロ		1.59	
ニ		0.53	

ピヤシリ自然休養林(森)

林班	小班	施業方法	面積
1092	い	天	76.87
	へ	天	3.14
	ハ		0.49
	ト		0.64
	チ		0.54
ソ		0.13	

ピヤシリ自然休養林(野)

林班	小班	施業方法	面積
1091	い	天	6.70
	い01	天	2.44
	ろ01	天	0.88
	は01	複	1.44
	に01	複	0.63
	ほ01	複	0.56
	か	複	6.08
	よ	複	1.82
	れ	複	2.10
	そ	複	1.00
	つ	複	6.28
	ね	複	2.94
	な	複	2.00
	ら	複	3.01
	む	複	4.20
	う	複	2.64
	の	複	3.69
	く	複	5.00
	や	複	5.45
	ま	複	6.40

林班	小班	施業方法	面積
1091	け	複	18.94
	ふ	複	9.28
	こ	複	5.79
	て	天	11.04
	あ	天	2.35
	さ	天	1.70
	き	天	0.26
	め	天	0.59
	み	複	5.64
	し	複	2.54
	も	天	1.40
	イ		10.91
	ロ		0.54
	ホ		0.84
	へ		0.01
	リ		0.80
1092	ろ	天	21.96
	は	天	0.58
	に	天	1.01
	と	天	39.24
	イ		43.47
	ロ		2.82
	ニ		0.01
	ホ		1.18
	リ		0.19
	ヌ		0.25
1097	ル		0.50
	カ		0.30
	ヨ		0.12
	レ		2.36
	オ		0.04
	と	複	6.25
	れ	複	0.75
	の	天	0.24
	て	天	0.95
	あ	天	1.49
ゆ	天	0.35	
ハ		2.79	

ピヤシリ自然休養林(風)

林班	小班	施業方法	面積
12	い	天	37.63
	は	天	6.00
	イ		2.56
13	い	天	67.67
	は	天	25.50
	イ		82.89
	ロ		0.11
	ハ		0.68
	ニ		0.56
19	ホ		0.21
	い	天	30.00
	ほ	天	32.50
20	イ		49.69
	イ		34.62
27	イ		7.25
1093	い	天	30.95
	イ		1.11
1094	い	天	28.00
	イ		0.22

林班	小班	施業方法	面積
1095	ろ	天	33.53
	ロ		0.50
1096	い	天	22.25
	ろ	天	12.71
	ハ		2.04

ピヤシリ自然休養林(探)

林班	小班	施業方法	面積
1093	ろ	天	96.43
	は	天	32.80
	に	天	25.42
	ロ		0.71
1094	ろ	天	100.84
	は	天	13.11
	ロ		0.20
1095	い	天	4.00
	は	複	1.46
	に	複	11.37
	ほ	複	17.48
	へ	複	8.72
	と	複	13.40
	ち	複	9.68
	り	複	0.56
	ぬ	天	2.15
	る	天	44.23
	わ	複	3.20
	か	複	1.70
	お	複	2.77
	イ		0.32
1096	は	複	18.49
	に	複	3.75
	ほ	複	3.88
	へ	複	2.81
	と	複	0.50
	ち	複	5.19
	り	複	2.34
	ぬ	複	4.78
	る	複	0.88
	わ	複	11.85
	か	複	4.10
	よ	複	1.84
	た	複	0.31
	れ	複	13.15
そ	複	9.75	
つ	複	11.46	
ね	複	10.74	
な	複	10.00	
ら	複	2.67	
む	複	6.34	
う	複	3.03	
の	複	2.79	
お	複	3.88	
く	天	2.00	
や	天	0.31	
ま	天	21.06	
け	天	27.18	
ふ	天	0.09	
こ	天	51.44	
え	天	2.06	
て	複	0.75	

ピヤシリ自然休養林(探)

林班	小班	施業方法	面積
1096	あ	複	1.66
	さ	天	0.35
	イ		6.44
	ロ		1.69
1104	ろ	天	3.45
	は	天	0.32
	か	天	0.31
	ロ		0.10
	ハ		0.26
	ニ		0.10

笹の平

林班	小班	施業方法	面積
2198	い	天	42.63
	ろ	複	3.00
	イ		2.44
	ハ		1.00
	ニ		1.30
	ホ		70.93
2200	い	天	1.25
	ハ		0.50
	ホ		22.63
2333	い	天	2.38
	ろ	天	8.44
	は	天	1.94
	に	天	7.81
	ほ	天	12.85
	イ		98.86
ハ		1.12	

アベシナイ風景林

林班	小班	施業方法	面積
1077	ろ	天	1.87
	ト		0.17

ナイオロップの滝風景林

林班	小班	施業方法	面積
1100	い	複	5.16
	ろ	複	4.30
	は	複	1.62
	に	複	0.98
	ほ	複	4.90
	へ	複	2.50
	と	複	0.56
	ち	複	0.60
	り	複	0.40
	ぬ	複	0.40
	る	複	0.40
	わ	複	5.66
	か	複	14.24
	よ	天	12.23
	た	天	0.20
	れ	天	66.41
	そ	天	3.94
	お	複	0.88
	イ		0.20

ウエンシリ岳風景林

林班	小班	施業方法	面積
247	い	天	47.76
248	い	天	77.37
249	い	天	22.94
250	い	天	74.63

南丘森林公園風景林

林班	小班	施業方法	面積
2355	ふ	天	38.66
	ト		0.10
	チ		0.05
	ヌ		0.56
	カ		0.46

岩尾内湖風景林

林班	小班	施業方法	面積	
2024	い	天	74.32	
	イ		0.10	
2037	い	天	16.25	
	ろ	天	6.75	
	は	天	12.25	
	に	天	133.24	
	ほ	天	0.90	
	イ		3.56	
	ロ		4.54	
	2038	い	複	5.78
		ろ	天	7.62
		は	天	7.06
に		天	17.63	
ほ		天	23.05	
へ		天	86.07	
と		天	11.57	
ち		天	0.31	
2039	イ		1.46	
	ロ		0.02	
	ハ		0.01	
	ニ		5.33	
	ホ		0.68	
	へ		0.01	
	い	複	0.80	
	ろ	複	5.50	
	は	複	1.81	
	に	天	64.89	
2160	ほ	天	26.88	
	へ	天	10.93	
	イ		7.41	
	ロ		0.02	
	ハ		0.01	
	い	天	41.24	
	ろ	天	2.60	
	は	複	1.66	
	に	天	7.91	
	ほ	天	21.20	
2161	へ	天	4.20	
	と	天	90.02	
	イ		1.80	
	ロ		3.19	
2162	い	天	62.44	
	ろ	天	162.13	
	イ		10.24	

天塩岳風景林

林班	小班	施業方法	面積	
2128	い	天	303.47	
	ろ	天	109.35	
	は	天	57.25	
	に	天	29.23	
	ほ	複	170.22	
	へ	複	35.67	
	と	天	2.15	
	ち	複	3.00	
	り	複	7.30	
	ぬ	複	2.90	
	イ		0.63	
	ロ		0.06	
	ニ		0.45	
	ホ		0.50	
	へ		0.46	
	ト		0.25	
	リ		0.34	
	ヌ		0.09	
	2129	は	天	26.65
		に	複	35.12
へ		複	3.35	
と		複	1.15	
ち		複	6.22	
イ		0.44		

ボンデシオ風景林

林班	小班	施業方法	面積
2118	わ	天	2.26
	ホ		0.31
2119	と	天	11.34
	ハ		0.66
2149	に	天	3.18
	ほ	天	3.81

レクリエーションの森以外の森林と人との共生林(森林空間利用タイプ)

【施業方法 単=育成単層林施業 複=育成複層林施業 天=天然生林】

上川北部森林管理署

林班	小班	施業方法	面積
80	わ	複	2.45
	か	複	8.38
	け	天	5.19
	ふ	複	0.65
2063	い	天	2.72
	ろ	複	5.60
	は	複	5.35
	に	複	10.45
	ほ	複	6.70
	へ	複	14.00
	と	複	5.00
	ち	複	9.94
	り	複	3.58
	ぬ	複	0.93
	る	複	1.40
	わ	複	18.29
	か	複	15.05
	よ	天	20.91
	た	天	5.40
	れ	天	4.06
	そ	複	3.94
	つ	複	0.77
	お	複	13.16
	イ		4.73
	ロ		0.63
ハ		0.07	
ニ		0.02	
2064	い	複	2.00
	ろ	複	13.00
	は	複	2.20
	に	複	16.68
	ほ	複	17.10
	へ	複	7.69
	と	複	11.90
	ち	複	5.39
	り	複	7.63
	ぬ	複	3.04
	る	複	3.00
	わ	天	1.16
	か	天	16.23
	お	天	4.09
	イ		1.46
	ロ		0.31
2096	い	複	3.47
	ろ	複	6.30
	は	複	3.45
	に	複	2.57
	ほ	複	5.81
	へ	複	4.96
	と	複	5.46
	ち	複	1.51
	り	複	5.69
	ぬ	複	7.19
	る	複	17.40
	わ	天	20.31
	か	天	17.28
	お	天	1.50
	イ		0.24
	ロ		0.55
2097	い	複	1.75
	ろ	複	0.57
	は	複	20.70
	に	複	1.71
	ほ	複	7.29
	へ	複	3.64
と	複	8.46	

林班	小班	施業方法	面積
2097	ち	複	13.33
	り	複	12.17
	る	複	3.11
	わ	天	19.73
	か	複	5.71
	よ	天	1.31
	た	単	1.94
	お	複	5.51
	イ		6.49
	ロ		0.01
2119	へ	複	57.87
	る	複	1.34
	お	複	10.79
	イ		0.16
ロ		2.84	
2128	ル		0.02
2129	い	天	25.63
	ろ	天	20.00
2130	い	天	49.33
	ろ	天	70.30
	は	天	29.78
	に	天	9.42
	ほ	天	8.74
2131	は	天	23.00
2132	ろ	天	30.54
2149	は	複	2.26
	へ	複	12.93
	と	複	5.48
	ち	複	51.27
	り	複	27.61
	イ		1.73
ロ		0.10	
2159	い	複	3.95
	ろ	複	7.04
	は	複	6.00
	に	複	34.84
	ほ	天	21.02
イ		2.00	
2160	ち	複	49.41
	り	複	10.61
	ハ		0.16
	ニ		2.95